

ECBA™V3 合格体験記（日本語オンライン試験）

株式会社 mediba

伊藤 さとみ

2022年6月1日に日本語試験がリリースされ、12月にECBA™（日本語）試験に合格しました。受験に至った経緯や、受験にあたり取り組んだこととお話しようと思います。これから受験される方の参考になれば幸いです。

【受験の動機】

私は4年ほど前から業務改善のチームで活動をはじめ、現在BPMに取り組んでいます。業務プロセスの可視化や、システム化のための要件定義などを行っている過程で、BABOK®を知ることとなりました。はじめは、勉強会に参加してBABOK®ガイドを見ながら、自分の業務タスクに落としこんでみたり、IIBA®日本支部「BA Frontline（blog 翻訳活動）」に参加させていただいたりして、ビジネスアナリシス活動を把握するようにしていましたが、自身の業務の行動指針になると思い、ECBA™受験を考えるようになりました。その時は試験の日本語化がされていなかったため英語版書籍の問題集で試験対策をしており、「いつか、受験してみよう」といった心づもりでしたが、21年12月、IIBA®のメールマガジンで日本語化を知り、受験を決意しました。

【受験資格】

- ① IIBA®のアカウント登録
- ② 過去4年以内に21時間の専門開発（PD）完了
- ③ 行動規範・利用規約同意

【試験対策】

- ・ IIBA®日本支部主催：実務者のためのBABOK®V3勉強会
直接の試験対策ではありませんが、BABOK®ガイドの理解を深める全5回の勉強会
- ・ 書籍：ECBA (Entry Certificate in Business Analysis): 110+ Exam Practice Questions with Detail Explanations
- ・ Udemy：Full Business Analysis Study Guide
動画と小テストのeラーニング。上位資格の内容も含まれている
- ・ 株式会社KBマネジメント ECBA™オンライン試験対策（V3対応）認定コース
ECBA™試験対策講座。丸3日間のIIBA®認定の教育プロバイダーの研修

【受験に際しての環境準備】

「Entry Certificate in Business Analysis™ (ECBA™)」はすべて目を通し、準備する必要があります。「Prepare for the ECBA Exam」の pdf は日本語版があり、全てダウンロードして 3 回は読みました。試験は日本語ですが、試験監督官とのやり取りは英語です。『IIBA® オンライン監督試験体験ガイド』には、オンライン試験に際して準備すべきことが書かれています。CBT 試験は経験がありますが、自宅での試験は経験がなく、てこずりました。開始前は、身分証や顔のセルフスキャン、部屋や作業スペースのルームスキャンに加え、試験監督官のチェックで 45 分ほどかかりました。試験中も目線がカメラから外れたり、問題をつぶやいて口を動かしたりしてしまい、チャットで注意が入りました。

【試験の所感】

公式の問題集がなく、実は試験対策ができず受験したのですが、初回の試験は失敗しました。用語がもつ意義や知識エリアごとのタスクの全体像が把握できていなかったのが原因です。BABOK®ガイドを読んでも分かったという問題は多かったように思います。私の周りのビジネスアナリストはコンサルティング業やプロジェクトマネジメント職に精通した方がおり、私は経験が少なく感じたので BABOK®ガイドを長い時間かけて読んで臨んだつもりでした。そこで ECBA™ 試験対策講座を受けました。おかげで理解できていなかった部分を振り返ることができました。模擬試験で間違った箇所は BABOK®ガイドや各配布資料で復習する、を繰り返す、用語の理解も深められたと思います。最近 Udemy も知りましたが、問題だけでなく動画講座もあります。英語版しかないので日本語講座が増えていくといいです。

【合格発表！】

試験終了後、すぐ結果は出ますが、前述の通り、注意された試験中の挙動の動画監査が入るとのことで、2 日間ほど少々心配でした。合格者にはバッジがもらえ、自分のアカウントのダッシュボードに表示されます。バッジは規定がありますが、プロフィールなどに使うことができます。また、IIBA®本部 CERTIFICATION ページに名前と認定書が公表されます。自分の認定書を見つけ、達成感を味わいました。

CERTIFICATION : Digital Badges Membership & Certifications『IIBA Certified Professionals Directory』

【今後の活動】

北米ではメジャーなビジネスアナリスト(BA)ですが、日本ではあまりなじみがない職種です。BABOK®には、知識エリアやテクニックだけでなく、基礎コンピテンシーにビジネスアナリスを実践する上での必要な行動、特性、知識、個人の資質が記述されています。昨今、企業で取り組まれている DX も、ビジネスニーズを定義する、ビジネスアナリスが役に立つと思います。ビジネスアナリス活動を通じ、BABOK®の考え方をより多くの方に知っていただけるよう取り組んでいきたいです。

～さいごに～

未熟な私ですが、合格体験記まで書かせていただくことができました。今回の受験においては、幸せな環境で働いているのだと実感することができました。ご後援いただいた職場の方々、アドバイスをいただいた講師の先生方や IIBA®セミナーで関わったの方々、見守ってくれた家族に感謝します。この場をお借りして、みなさまに御礼申し上げます。

最後までお読みいただきありがとうございました。